

第3回産学官連携推進会議・ 経済産業大臣賞受賞の報告

㈱ニューガラスフォーラム

上杉 勝之

“Report on winning the METI award” by the Nanotechnology Glass group

Katsuyuki Uesugi

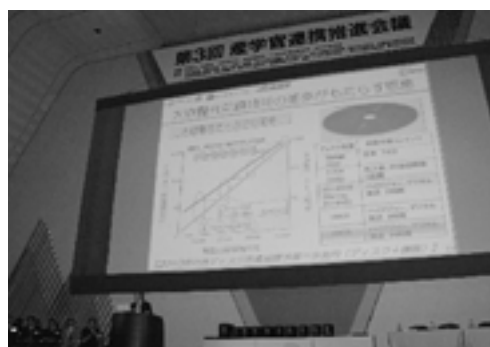
New Glass Forum

1. 産学官連携推進会議の概要

この会議では、科学技術創造立国実現のために重要な、産学官連携推進にめざましい功績が認められた第一線のリーダーや実務経験者が表彰されると共に、情報交換のための、分科会、講演会、展示等が行なわれました。主催は、内閣府、総務省、文部科学省、経済産業省、経団連、日本学会会議であり、NEDO 技術開発機構や科学技術振興機構など 15 機関が共催しています。会議は、6月19日(土)、20日(日)にわたり、国立京都国際会館で開催され、約3,200名が参加しました。一日目は、①企業・大学の戦略的産学連携、②知的財産の戦略的創造・活用、③地域クラスターと中小企業、④科学技術人材の育成・活用 について分科会が開かれました。二日目は、産学官連携功労者表彰と坂村健東大教授等の特別講演が行なわれました。

2. 功労者表彰

二日目の午前9時から中央ホールで、産学官連携においてめざましく成果を挙げ、各賞を受賞したグループ、TLO、大学、企業等による成功例発表がありました。NEDO 技術開発機構からの委託事業である「ナノガラス技術」プロジェクトは、経済産業大臣賞を受賞し、プロジェクトリーダーの平尾一之京都大学教授が記念のプレゼンテーションをされました。内容



経済産業大臣賞表彰式プレゼンテーション
(講演者：京都大学 平尾教授)

〒104-005 東京都港区新橋2-12-15
田中田村町ビル8階
㈱ニューガラスフォーラム
TEL 03-3595-2775
FAX 03-3595-0255
E-mail: uesugi@ngf.or.jp



表彰式（副賞の盾）
（田中氏，西井氏，平尾教授，小川局長）



ナノガラス展示風景 1

は「ナノ構造制御，ナノ加工技術による機能性ガラスの開発」です。トピックスとして，ナノガラス技術集中研において，日立研究所出向研究者と京都大学のメンバーによる，コバルト系ナノガラス薄膜の屈折率が青紫色レーザーの照射中に40%以上高くなる現象の発見と，これを基に日立が従来の4倍の容量の青紫色レーザーDVDの商品化研究をフォーカス21プロジェクトにて発展させていることにも触れました。総理大臣，経済産業大臣，文部科学大臣，総務大臣，経団連，日本学術会議各賞の受賞プロジェクト全てのプロジェクトリーダーによるプレゼンテーション終了後，薬師寺慶応大教授司会の下，中央壇上で表彰が行なわれました。ナノガラス技術プロジェクトでは，平尾教授と西井準治(産総研)産業技術総合研究所関西センター・ガラス材料技術グループリーダー，田中修平(産総研)ニューガラスフォーラム・ナノガラス研究本部研究管理室長の3名が表彰されました。功労者応募件数437件中13件が選出されたとのこと。なお，総理大臣賞は，「セルフクリーニング建材・放熱部材等の光触媒利用技術の産業化」で，受賞者は橋本和仁(東大)教授，渡辺俊也(東大)教授，藤島昭(東大)名誉教授でした。このテーマには，日本板硝子社も東陶，松下電工等と一緒に参加しており，期せずして，ガラス業界が2賞にからんだ金星でした。



ナノガラス展示風景 2

3. 展 示

大学，研究機関・TLO，民間企業，産学官連携功労者表彰受賞者等による連携事例紹介，研究成果，試作品等の展示が二日間に渡り国際会館内で行なわれ，178機関が出展しました。ナノガラスは，産総研関西センターと大阪研究室が，①超微粒子分散ガラス，②極微分波器，③導電性ハイブリッド多孔質ガラスを，つくば研究室が，①大容量光メモリ材料，②低損失光導波用材料，③三次元光回路形成技術 を展示しました。産総研関西センターからは西井，福味，村瀬，安藤，山下の各氏が，当フォーラムからは田中，井本，長田，岩野，大家，川部，山本の各氏が参加し，展示の説明を行いました。

4. こぼれ話

今回の功労者表彰では、NEDO 技術開発機構と経済産業省から、内閣府、産学官連携推進会議に対し、ナノガラスを推薦していただきました。NEDO 技術開発機構のみなさんは年度末の忙しい最中に、深夜までかかって大部の申請書を作成してくれましたし、関連部局の方々も熱心にサポートして下さったと後で側聞しました。平成 15 年度の NEDO による中間評価でナノガラスが最高に近い点を獲得したこと、また、研究成果がフォーカス 21 ナノガラスプロジェクトとして製品化に発展した事などが評価されたのでしょうか。NEDO 技術開発機構の皆様には感謝いたします。NEDO の牧野理事長には、会議初日の夜に光触媒とナノガラスの功労者を夕食に招待して頂くなど、厚い御配慮をいただきありがとうございました。更に、2 日間にわたる展示では、短時日での準備を産総

研関西センターと、つくば研究室の皆さんで見事に成し遂げられた事にもお礼申し上げます。ところで、二日目の受賞者プレゼンテーションでは、一人 5 分の持ち時間にもかかわらず、ほとんどの方が時間オーバーしたため、平尾教授のご講演前に、司会から時間厳守の注意がありました。しかし、さすが平尾教授は、ピタリ 5 分間でプレゼンテーションをまとめられ、関係者感心致しました。なお、この時期は 7 月 11 日の参議院投票を控えていたからでしょうか、残念ながら首相や各省大臣、経団連会長のご出席はありませんでした。経済産業大臣表彰は小川洋産業技術環境局長から頂きました。ともあれ、すべて終了後、関係者で会議場内の食堂で打ち上げ昼食会を取りましたが、今回の栄誉も、“これを持って道半ばとする”心持で、最後まで成果を追及しようと語り合った次第です。